

## 令和元年度 福岡女子大学第六十七回卒業生 及び大学院第二十六回修了生の皆さんへ

福岡女子大学を巣立つ満足感と達成感を持った学部卒業生および大学院修了生の皆さん、御卒業おめでとうございます。「リーダーシップを持ち、国際的に活躍できる人材育成」を大学の教育理念とする福岡女子大学を巣立つ学部学生250名、大学院生16名の皆さんと、ご家族の方々に心よりお慶び申し上げます。今年の卒業式は、新型コロナウイルスの世界的蔓延により、通常の様式で卒業式・修了式を行うことができませんでしたので、理事長・学長の学位記授与式での式辞に替えて、紙媒体で皆さんに学位記授与の慶びとメッセージを伝えたいと思います。

現在、福岡女子大学で最も力を入れていることは高等教育の改善です。教育で実行すべきことは、非常に単純なことです。ほとんどの大学で実行されていません。現在行っている福岡女子大学の教育ユニークは2つあります。第1は授業理解度の深化であり、第2は心、即ち精神文化の醸成です。大学は、高等教育指導の入り口なのに、世界の大学でこれら2つの教育行動が重要視されていないのは、何故でしょう。

第1の授業理解度の深化は、非常に簡単です。このユニークには、3つの行動が不可欠です。福岡女子大学では2018年度より、クォーター制を全学一斉にスタートさせました。全学一斉というのは、日本の大学ではほとんど無いと理解しています。第1の授業理解度の深化のための3つの行動のうち、まず第1が授業前の教員と学生の授業内容に対する徹底討論です。教員は何を教えたいか、学生はその授業から何を学び取るか、お互いが理解するまで授業のスタート前の徹底討論をお願いしています。第2、第3の行動は、クォーター制の優れた点を活用することです。クォーター制では、週複数回、同じ科目の授業を受けます。前回の授業内容が頭に残っている内に、次の授業を受けますので、授業内容が有効な連続性として教育効果を上げます。さらに、週複数回の授業があるため、未通知短時間の試験、すなわち、クイズ等を数多く行うことができます。そのため学生は、授業前に復習を毎回きちんとすることが要求され、授業中の緊張感が生まれます。授業中の学生の緊張の無さが、日本の大学で教育効果が生まれない理由になっています。福岡女子大学では教育の原点に帰り、授業の理解度深化を教育で実行するため徹底的に努力しています。

第2の精神文化の醸成は、「感性授業」です。「感性」の入り口は、他人の心に寄り添い、他人を傷付けないことです。この中には、他人を思いやる躰の積極的

実行と、これに伴う創造的行動が加わります。残念ながら、「感性授業」は必修で無いため、授業を受けなかった方も多いと思います。「感性授業」で習うべきことから、現在日本で数多く起こっている、いじめや、親子のきずなや心の結び付きの弱さから起こる問題点を解決できる糸口を学び取ることができます。皆さんが、社会に出ても「感性」の内容を見つめ直すチャンスは沢山あります。「感性」とは何かもう一度考えて、社会に飛び込んで下さい。

さらに、皆さんが直接目にすることはなかったかもしれませんが、福岡女子大学のここ数年間の教育の質の一つとしての国際化教育の進化は目を見張るものがあります。皆さんがスムーズに留学等の国際活動を行うことが出来るように、教職員の努力で日本学生支援機構からの多額な財政的支援を受けてきました。近年、福岡女子大学は「地方区」から「全国区」に変化し、大学の質である「創造力」と「感性力」を短期間で著しく向上させることが出来ました。このような大学で勉強をすることが出来た皆さんは、非常に幸せであったと、実感して頂きたいと思います。

福岡女子大学の教育は、皆さんが教育現場で身につけた「基礎学力を活用して社会人として常識ある行動をするための訓練であり、一流大学の学生では当たり前のことです。1923年（大正十二年）創立の福岡女子大学の前身である、福岡県立女子専門学校より受け継いだ大学の基本理念「次代の女性リーダー育成」は、社会人となる皆さんが継ぐこととなります。「リーダーシップを持ち、国際的に活躍できる人材育成」に尽力した教職員に恩返しができるよう、自立して頑張ってください。

皆さんが常に携帯していた「UI マニュアル・福女大プライド」をもう一度手に取って下さい。福岡女子大学の「大学の基本理念」、さらに「大学のミッション」を「大学の誇り」とする伝統的学問は、学部から大学院まで一貫した高等教育の組織を確立した福岡女子大学の後輩学生へと引き継がれます。輝かしい伝統を持つ福岡女子大学で学び、身につけた能力や経験を発揮し、後に続く後輩たちへの善き道標となるよう、卒業生の皆さんは活躍してください。そのためには、心身ともに健康であることは不可欠です。苦難の待ち受けている社会で活躍されることを願っています。

令和二年三月二十日

公立大学法人福岡女子大学  
理事長・学長 梶山千里